



My Notes



～想いの欠片たち～

樹

カーテン

白いカーテン

あなたは

好きなのかしら

翻るのが

だって

そんなに

美しく舞うのは

道

どこへ行けば良いのか分からないの

ううん

本当はどこに行きたいか知っているの

だけど

そっちへ行くと

．．．．．困ることがあるから

分からないフリ、しているの

どうしてこの胸は

どうして この胸は

美しいものを 見ようとしな

せかいは 醜いものばかりじゃない

遠くにあるものは

遠くにあるものは

どうしてこんなにも美しいのだろう

過去や、それに、

もうすぐ失くしてしまいそうなものは

世界や、人は・・・・・・・・

心

心は醜い

しかし
ときに

それ以上に
苦しい

そして
悲しい

蜉蝣

人は悲しい生きものだ

ただ 生きて そして死ぬ

それだけ

あっという間

蜉蝣のよう

蜉蝣も人も同じだ

人生なんて あっという間

たとえ 数十年生きたって

何かをする暇もない

何か声を発する暇もない

……何か声を発する、暇もない

命。

生命。

力強く。

たくましく。

生きていく。

伸びていく。

夏の緑。

夏の真緑。

命。

地球の命。

力強く。

たくましく。

きらきら熱い

太陽の下で。

命。

いつまでも。

どこまでも。

力強く。

たくましく。

生きていけ。

生きろ。

我が生命よ。

我が生命よ。

せかい |

せかいは うみ

せかいは やま

せかいは くさはら

せかいは かわ

せかいは たいよう

せかいは あめ

せかいは だいち

せかいは にじ

せかいは つき

せかいは ほし

せかいは やみ

せかいは ひかり

せかいは みず

せかいは つち

せかいは ひ

せかいは こうき

せかいは ち

せかいは めばえ

せかいは たまご

せかいは わきみず

せかいは はれ

せかいは くさ

せかいは かげ

せかいは あさつゆのきらめき

せかいは むし

せかいは どうぶつ

せかいは き

せかいは とり

せかいは あらし

せかいは はな

せかいは かぜのざわめき

せかいは みのり

せかいは おちば

せかいは むくろ

せかいは そら

せかいは ひのひかり

せかいは たね

せかいは へんか

せかいは ふへん

せかいは きおく

せかいは かず

せかいは えいえん

せかいは じゅんかん

せかいは いのち

せかいは いきもの

せかいは ひと

せかいは わたし

せかいは しんぞう

せかいは むねのたかなり

せかいは いき

せかいは おもい

せかいは なみだ

せかいは こえ

せかいは はだのぬくもり

せかいは はじまる

せかいは おわる

せかいは うまれる

せかいは いきる

せかいは し

せかいは つながっていく

せかいは ぜろ

せかいは ひとつ

せかいは ひとつひとつ

せかいは すべて

せかいは せかい

せかいは うちゅう

せかいは りゅうし

せかいは このよ

せかいは とき

せかいは なみがよせてはかえす

せかいは たましい

せかいは

せかいは

せかいは

せかいは やま

せかいは うみ

せかいは そら

せかいは ほし

せかいは あめ

せかいは つち

せかいは たいよう

せかいは みず

せかいは ひ

せかいは なみ

せかいは ひかり

せかいは やみ

せかいは どうぶつ

せかいは にんげん

せかいは いのち

せかいは たね

せかいは くさ

せかいは はな

せかいは き

せかいは きのは

せかいは かぜ

せかいは おと

せかいは くさかげ

せかいは うちゅう

せかいは じかん

せかいは なみだ

せかいは いきている

せかいは たましい

せかいは すべて

やまは せかい

うみは せかい

そらは せかい

ほしは せかい

あめは せかい

つちは せかい

みずは せかい

ひは せかい

なみは せかい

ひかりは せかい

やみは せかい

どうぶつは せかい

にんげんは せかい

いのちは せかい

たねは せかい

くさは せかい

はなは せかい

きは せかい

きのはは せかい

かぜは せかい

おとは せかい

くさかげは せかい

うちゅうは せかい

じかんは せかい

なみだは せかい

たましいは せかい

すべては せかい

せかいは やま

せかいは うみ

せかいは そら

せかいは ほし

せかいは あめ

せかいは つち

せかいは たいよう

せかいは みず

せかいは ひ

せかいは なみ

せかいは ひかり

せかいは やみ

せかいは どうぶつ

せかいは にんげん

せかいは いのち

せかいは たね

せかいは くさ

せかいは はな

せかいは き

せかいは きのは

せかいは かぜ

せかいは おと

せかいは くさかげ

せかいは うちゅう

せかいは じかん

せかいは なみだ

せかいは いきている

せかいは たましい

せかいは すべて

迷いの季節

道なんかない

道なんていない

クツ脱ぎ捨てて 裸足丸出しに

背たけの草も 鋭いトゲも

掻き分けて むしって 踏んづけて 進む

泥が跳ねたって 気にしない

傷付いたって 何のその

ハリケーンよ風よ

私を中心に廻れ

薙ぎ倒せ

バリバリと音を立て

標的を 崩し去れ

大地を踏みつけ

力の限り 駆ける

道はいらない

道はつukらない

ただ 突き進むだけ

私を中心に 嵐となれ

その一瞬一瞬が 台風の目となれ

迷いの季節 15の夏

生命みなぎる勢い

それだけでいい

My Notes ～想いの欠片たち～

<http://p.booklog.jp/book/103783>

著者：樹

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/riala7/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/103783>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/103783>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ